

レジメン名

Azacitidine

出典 ビダーザ適正使用ガイド2021年3月作成

実施部署区分

入院
 外来
 処置

対象疾患

AML

- 進行・再発
補助療法(術前・術後)
初発

 1クール期間 **28日**
 (次のクールまでの標準期間)
総クール数 **PDまで**

投与中止の基準

 治療開始前値がWBC \geq 3000/mm³、ANC \geq 1500/mm³かつPLT \geq 7.5万/mm³の全てを満たす

ANC	1000/mm ³ 未満
PLT	5万/mm ³ 未満

 治療開始前値がWBC<3000/mm³、ANC<1500/mm³またはPLT<7.5万/mm³のいずれかに該当

ANC	治療開始前の50%以下
WBC	治療開始前の50%以下
PLT	治療開始前の50%以下

血清尿酸値 20mEq/L(静脈血)未満

 BUN 23mg/dLを超え
 治療開始前値の2倍以上

 Cr 1.08mg/dLを超え
 治療開始前値の2倍以上

非血液毒性 Grade3以上

投与減量の基準

 14日以内に回復しない場合
 次クール投与量を50%量に減量

 14日以内に回復しない場合以下に従う
 ・骨髄細胞密度15~50%:21日以内に回復しない場合、次クール投与量を50%量に減量
 ・骨髄細胞密度<15%:21日以内に回復しない場合、次クール投与量を33%量に減量

次クール投与量を50%量に減量

 BUN23mg/dL以下
 Cr1.08mg/dL以下
 または治療開始前値に回復後
 次クール投与量を50%量に減量

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度(時間)	投与日(d1、d8等)
<点滴静注時>				
アザシチジン(ビダーザ)	75mg/m ²	AQ10mL/Vで溶解後NS50mLで希釈	10分	d1-7
<皮下注時>				
アザシチジン(ビダーザ)	75mg/m ²	AQ4mL/Vで溶解	皮下注	d1-7

1日投与順 (経時的にプレ Medikation・ホスト Medikation、溶解液まで含む)
<点滴静注時> day1-7 ①グラニセトロンバッグ3mg(15-30min) ②アザシチジン75mg/m ² +注射用水10mL/V+生食50mL(10min) ③生食50mL(フラッシュ用)
<皮下注時> day1-7 ・グラニセトロン錠(1mg)2錠 分1(抗悪性腫瘍剤の投与と30分~1時間前 ^{※2}) ①ビダーザ75mg/m ² +注射用水4mL/V(皮下注) ※投与直前に注射用シリンジ内の懸濁液を、両掌に挟んで激しく転がすなどの方法で均一に懸濁。投与量に応じて、複数箇所に分けて投与。
※2:添付文書上、グラニセトロンは化学療法施行1時間前であるが、アザシチジン皮下注時はDIVに比べ、血中濃度の上昇が緩徐であるため、30分前内服可能とした。